

別紙様式 1

平成 2 3 年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県立美馬野外交流の郷	施設所在地	美馬市美馬町境目
指定管理者名	四国開発土木(株)	指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日
施設所管課	にぎわいづくり課	【連絡先】	0 8 8 - 6 2 1 - 2 1 3 2

1 施設の概要

設置年月日	平成 1 3 年 7 月 7 日
設置目的	明石海峡大橋開通の効果を広く県内各地域の発展につなげるとともに、徳島のイメージアップを図るため、オートキャンプ場を中心とした本県の豊かな自然を生かした交流・滞在の拠点とする。
施設内容	コテージ、区画サイト、キャンピングカーサイト、広場サイト、センターハウス等
利用料金等	施設維持費、その他施設利用料
開館日・休館日等	年中無休

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	・施設の運営 ・利用促進業務 ・施設維持管理業務 ・利用許可に関する業務 ・利用料金に関する業務
------------	--

3 施設の管理体制

管理体制	正職員 3 名 臨時職員 3 名 計 6 名
	・施設長（1名）：統括責任者、安全管理担当、渉外担当 ・事務担当次長（1名）：事務全般、出納担当、受付担当、環境・美化担当 ・事業・設備担当次長（1名）：設備管理担当、企画担当、設備管理再委託先との連絡調整 ・パート職員（3名による交代制）：宿泊客対応、宿泊施設内管理、施設の日常清掃

4 施設の利用状況

利用者数 (人)		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	計
	2 3 年度	930	2, 290	926	2, 916	4, 460	2, 060	1, 685	674	492	212	75	610	17, 330
	前年度	1, 110	2, 589	885	2, 329	4, 397	2, 497	1, 339	737	598	233	189	859	17, 762
	前々年度	888	3, 232	1, 025	2, 551	4, 876	2, 777	1, 792	835	590	421	120	722	19, 829

月別利用 料金収入 (千円)		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	計
	2 3 年度	1, 961	4, 149	1, 802	4, 989	8, 872	4, 091	2, 825	1, 445	1, 412	643	268	1, 771	34, 229
	前年度	2, 252	4, 627	1, 492	4, 744	8, 760	5, 100	2, 507	1, 520	1, 602	759	681	2, 038	36, 082
	前々年度	1, 371	5, 093	1, 619	4, 979	8, 914	5, 080	3, 175	1, 738	1, 647	1, 049	412	1, 800	36, 877

5 収支の状況

(単位：千円)

項 目		平成23年度	平成22年度（前年度）	平成21年度（前々年度）
収 入	指定管理料	13,900	13,750	14,000
	利用料金収入	34,229	36,082	36,876
	事業収入	704	1,192	1,234
	その他			
	計	48,833	51,024	52,110
支 出	人件費	22,108	23,492	25,053
	管理運営費	24,625	26,440	26,077
	事業費			
	その他			
	計	46,733	49,932	51,130
収 支		2,100	1,092	980

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	・委託業務の整理集約 ・デマンド監視の継続や給湯器の温度調節などでエネルギーコスト削減
サービス向上の取組	・メンバーズカード発行によるリピーターの喚起 ・ホームページの充実を図る ・インターネット接続端末を設置することによる、施設来園者の利便性の向上

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	「家族で郷土文化体験」年越そばを振る舞い 「徳島文化の発信及び来場者サービス」地元連による阿波踊りの演舞を披露 「周年記念イベント」クイズラリーなどのイベントを実施
----------	---

8 管理運営業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	来園者に対するアンケート調査を実施し、利用者ニーズへの適切な対応が図られている。 また、自主事業による備品貸出を行い、利便性の向上に努めている。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	A	年度当初に提出された業務計画書に基づき、自主事業を実施している。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	A	日常点検が十分できており、修繕が必要となった場合には、早急に対応できている。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	東日本大震災、高速道路割引制度の終了等の影響により利用者数、利用料金収入ともに前年度を下回ったが、概ね良好な収支の状況となっている。 デマンド監視などエネルギーコストの縮減に取り組んでいる。
⑤管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	A	出勤簿により、職員が適正に配置されいることが確認できた。 利用申込書、伝票等により適切に利用料金が徴収されていることを確認。 防災訓練、人権問題研修などの職員研修にも積極的に取り組んでいる。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	業務体制報告書に記載されたとおりの体制が確保されている。 シフト表により適切に休日が確保されていることを確認できた。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	職員・スタッフのほとんどを地元採用している。 外部委託については県内業者に委託している。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	A	地元団体主催のイベントや、スポーツ大会時に浴室やシャワー設備、トイレを提供する等で連携を図っている。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	A	台風発生時や事故発生等の緊急時マニュアルを作成し、職員への周知を図っている。 個人情報の管理については、持ち出し禁止措置により情報の漏洩を防止している。

項 目	評 価	点 検 結 果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	ゴミの洗浄、仕分けにより可能な限り資源ゴミを分別することで、排出ゴミの減量化を行っている。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	関係法令を遵守し、法定検査等適正に行われている。 情報公開に関する規定を設置している。
総合評価	A	今年度は、入園者数、使用料収入ともに前年度を下回る結果となっており、高速道路割引制度の廃止、震災の影響が大きい一年となったが、指定管理者の努力により、概ね協定書の内容どおり管理運営が適切に行われていることが確認できた。

〈評価指標〉 S : 協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
A : 概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。
B : 協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
C : 管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

開園以来10年以上経過し、施設・遊具などの老朽化が顕著をなっており、指定管理者と連携を密にして計画的な修繕を行っていく必要がある。
利用促進のため、インターネットや雑誌への掲載等、積極的な広報活動を継続して実施する。